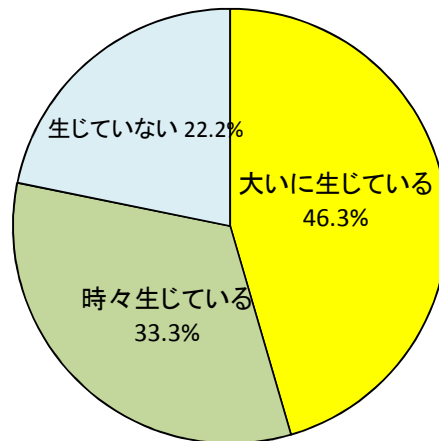
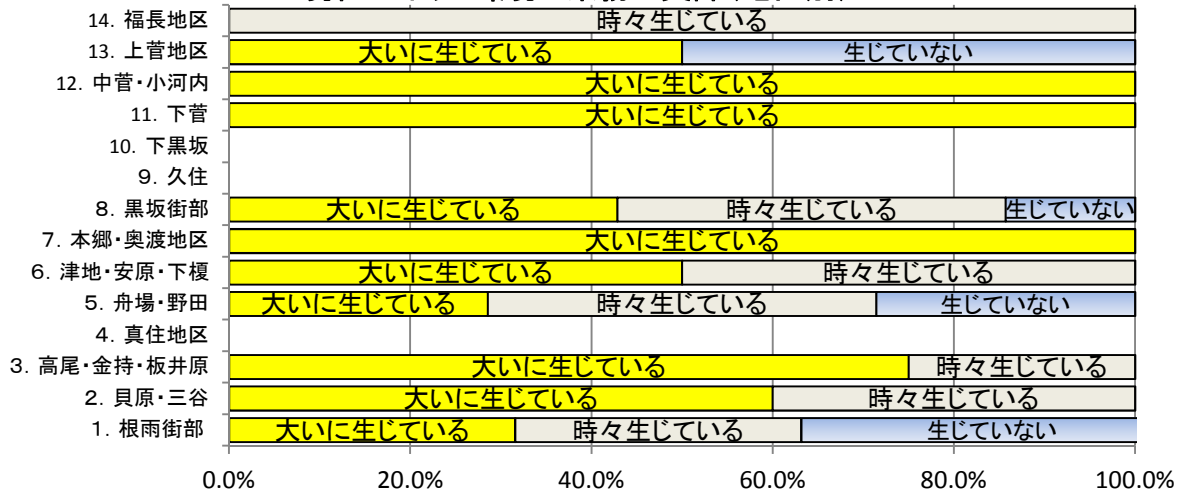


現在のインターネット環境で業務に支障が生じていませんか

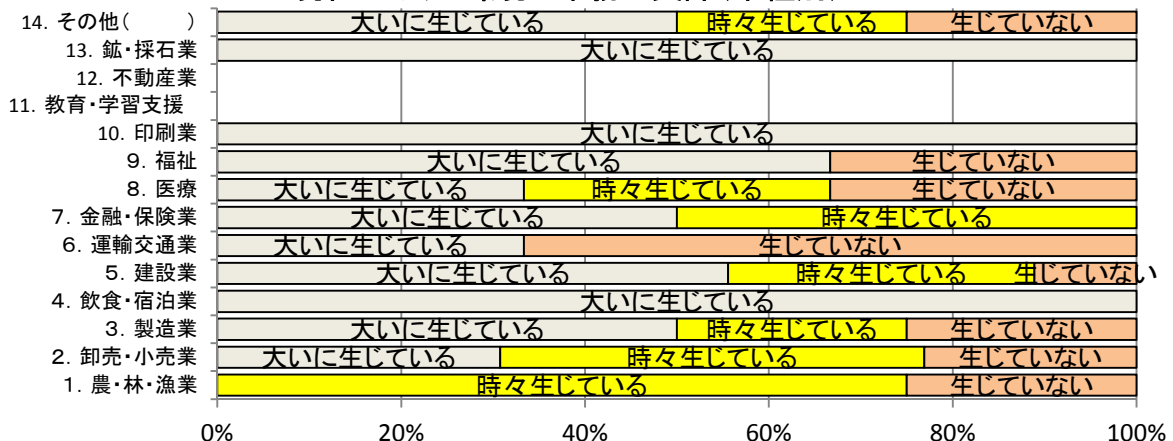


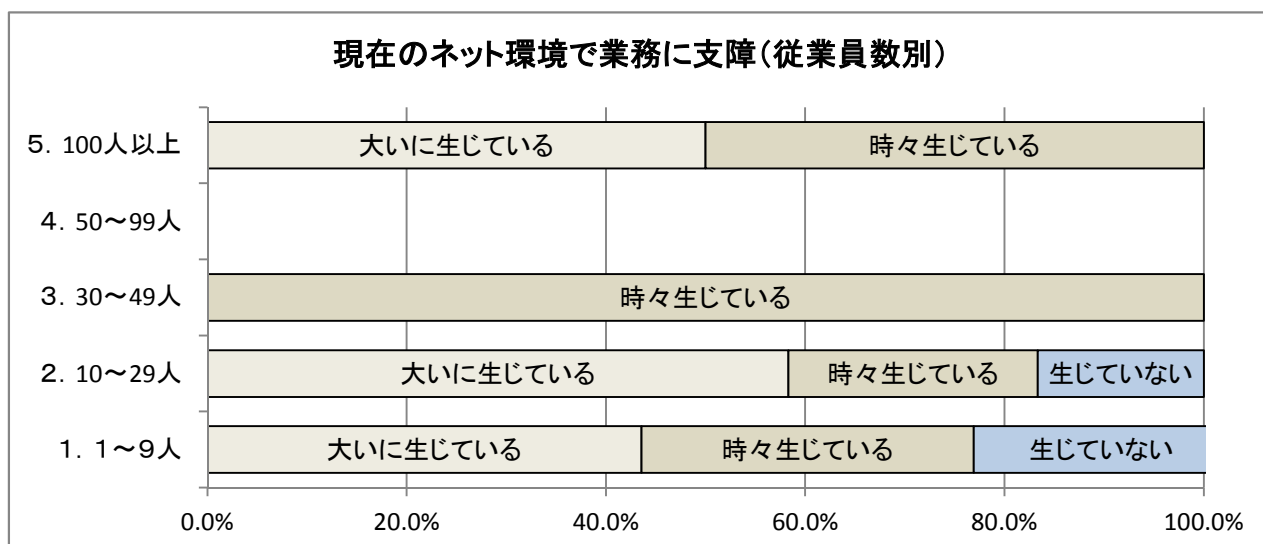
「大いに生じている」が5割近くで最も高く、次いで「時々生じている」となっている。8割近くの事業所が業務に支障が生じていると回答している。
 (「インターネットを利用している」と回答した事業所に対する割合)

現在のネット環境で業務に支障(地区別)



現在のネット環境で業務に支障(業種別)





ADSLが利用できる「根雨街部」「舟場野田地区」では「生じていない」という回答も2～3割程度は見受けられるが、ほとんどの地域で現状では業務に支障があると感じている。業種別では「運輸交通業」以外のすべての業種で7割～10割程度の事業所が現状では業務に何らかの支障が生じている。

従業員数別では従業員の人数の多寡にかかわらずすべての区分で業務に何らかの支障が生じている状態である。

大半の事業所が業務に支障が生じている内容を具体的かつ詳細に記載しているが、大半が回線の容量が小さいことに起因するものである。

支障の内容

- ・速度が遅い、天候により不安定
 - ・通信速度が遅い為、お客様を待たせることがある。
 - ・保険会社とのデータ送信の遅れなどがあるため
 - ・データの送受信が遅い。ウィンドウズ7→10への書替えにデータ受け取りが20時間くらいかかったのは、通信速度にも原因があったかと思っている。
 - ・読影システム使用時に送受信に時間がかかる。
 - ・電子メールの送信受信に時間がかかりすぎる、ソフトのアップデートにも時間がかかる、電子入札ができない。
 - ・遅い
 - ・年々大容量化していく情報の送受信に対し、速度と容量が限界を超えています。現在の環境ではコストも多く、送受信に金切れることも多く苦慮しています。
 - ・電子入札をするのに時間がかかりすぎる。また途中で入札ができなくなったことがある。インターネットバンキングを利用中に回線がつながりにくくなり送金ができなかったことがある。
 - ・送信速度、送信容量
 - ・速度が遅いこと、街部の本社はそれなりのスピードだが、在部の倉庫ではスピードが遅すぎる。時折回線がダウンするので代替のものがモバイルしかない。
 - ・時間が必要以上にかかっている。
 - ・データ送受信において時間がかかる。
 - ・株取引のスピード感、同時使用時の通信速度の低下。
 - ・通信速度が遅い。
 - ・データ送信中に接続が切れる為、業務に支障をきたす。ネットに常時最新の状況をアップできない。
 - ・通信回線が古いせいか、十分にインターネット等を利用できない。(ほしい情報サイト等を開くのに時間がかかりすぎる)
- 通信速度など、ホームページが固まったり、メールの送受信に時間がかかる。ダウンロード、アップデートに時間がかかったり、途中で終了したりする。
- ・速度が遅い、途切れる。
 - ・自動車オークションのポヌシステム(セリ、入札)が利用できない。ポヌシステムの環境を満たせないで、保険会社に画像転送が不安定時間が掛る。
 - ・取りたい情報やメールなどの送信に時間がかかる。
 - ・立ち上がり送受信の不具合や時間がかかる。とにかく中々繋がらず仕事に影響を受けている。特に受信状態が悪い。
 - ・遅い
 - ・非常にデータのやり取りに時間がかかっています。宅配ファイル便も立ち上がらない状態です。容量が少ないためお客様にもご迷惑をおかけしております。